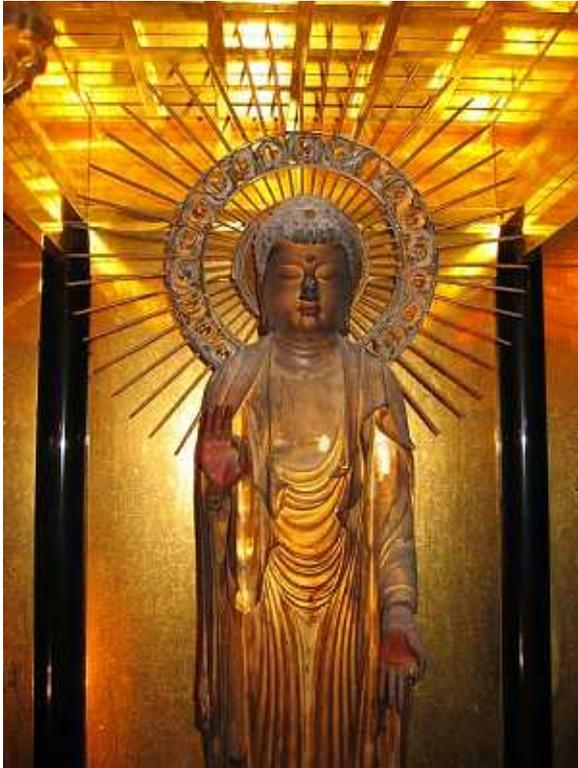


玉永寺通信

2009.1
賀正
第35号

発行：富山市水橋小出 52 玉永寺

編集：石川正穂



あけまして

おめでとございます

本年も よろしく

お願い申し上げます



前住職、坊守の念願であった、本堂後門柱に金具を付ける工事が12月19日に完成しました。あわせて御本尊のすす払いも行いました。

あらためて、お寺の御本尊が柔らかい顔をされているのがつきました。皆さまのお家の御本尊はどんな表情をされていますか。初参りの際に、じっくりとご覧になってはいかがでしょう。

(住職)

新春雑感

前任職 石川正生

昨年11月6日、東本願寺参務の職を退任して参りました。

宗門は後、2年で宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要を迎えます。どのような願いをもった法要にするか、宗教離れ、寺離れが多くなった時代に宗門が如何にかかわって行くかを確認する大切なご縁にしたいと願われます。

今、御遠忌特別記念事業として真宗本願両堂等の御修復工事が進んでいます。親鸞聖人がおいでになる御影堂の工事は昨年完成しました。この後、阿弥陀堂、御影堂門へと工事が進んでいきます。宗門は、この大事業を単なる営繕事業で終わるのでなく、真宗門徒一人ひとり、親鸞聖人が明らかにされた本願念仏に生きる人として誕生する信心回復運動にしたいと検討されています。

私はこれらの企画、計画に約5年間参務として参加しました。その中で特に真宗本願がこれまで4回も火災で焼失、その度に再興して来た真宗門徒の願いは何であったのか、自分の思いで宗門を見るのではなく、その仕事にたずさわった真宗門徒の願いから宗門を、そして自分を見つめる事が大事であると思いました。

この御遠忌を迎える基本理念として、「宗祖としての親鸞聖人に会う」と提起されています。それはどんな時でも、自分に勇気と力を与えて下さる親鸞聖人に会うことだと思っています。親鸞聖人のご臨終のことばとして伝えられてきた、「一人いて喜ばは二人と思うべし、二人いて喜ばは三人と思うべし、その一人は親鸞なり。」と口ずさんでいた人々に、宗祖親鸞が生きて下さっていたのだと強く感じます。

「御開山様のご苦勞を思つと、私の苦勞なんて爪の垢みたいなものですチャ」

還淨した山の婆ちゃんのひとりごと

玉永寺補修工事を行いました



小堀仏壇店による、後門柱金具取り付け工事の様子です。



階段に手すりをつけ、風除けをトタンにするなどの補修工事を行いました。

玉永寺しゃしん日誌

玉永寺同朋の会

毎月第4土曜日、午後2時から4時まで
広間で開催しています。正信偈について住
職がわかりやすく解説し、お茶とお菓子で
座談会を楽しみます。会費は五百円です。

写真は9月27日のものです。10月から
報恩講が行われているので休会しています。
**3月28日から再開しますので、ぜひご参
加ください。初参加の方、大歓迎です！**



11月28日 御正忌

ごまんさん 御正忌報恩講です。
本堂でのお勤めの後、座敷でDVDを上
映し、法話を聞き聖人の遺徳を偲びま
した。お齋では「いとこ煮」(遺徳煮)
をいただきました。



10月20日・21日 玉永寺報恩講

今年も砺波閭願寺の埴山法雄氏から法話
をいただきました。天候に恵まれ、たく
さんの方々がお参りくださいました。



12月6日 さよならと感謝の集い

子ども会と老人クラブの交流会です。合唱、人形劇などを催しました。
子どもたちの明るい笑い声が、一日中お寺に満ちていました。

今年の行事予定

修正会	1月1日
初お講	2月28日
春の彼岸・お講	3月28日
永代祠堂経	5月23日・24日
お盆暁天講座	8月15日・16日
秋の彼岸	9月23日
仏教婦人会	10月20日
報恩講	10月20日・21日
ごまんさん	11月28日
玉永寺子ども会	毎月第2土曜日
玉永寺同朋の会	毎月第4土曜日



2009年 3月25日(水) 開演 14:00 新川文化ホール ミラージュホール 大ホール
(開演 13:00)
 (芝居券料) 6,000円(当日 7,000円) (全自由席) (座席指定席 1,100)

(主催) 真宗大谷派富山教区 (協賛) 真宗大谷派富山教務所 ☎ 076-421-9770

編集後記

御遠忌記念公演「法然と親鸞」のチケットを、玉永寺でも扱っております。ぜひ、お求めください。

大谷派公報誌「真宗」10月号に掲載された文章のコピーを同封しました。喜ばしいことに、Mさんは家族との交流が再開しています。今後もハンセン病問題の解決へ向けて、御協力をおねがいします。

報恩講の際に、ホームレスを支援する炊き出しのお米を提供して下さった方々

に心から御礼申し上げます。年末におにぎりなどにして使わせていただきました。

今回の金具取り付けによって玉永寺本堂は荘厳さを増しました。今年も様々な行事を開催しますので皆さま、ぜひ、参詣にいらしてください。お会いできることを楽しみにしています。合掌 (住職)

玉永寺通信

発行所 富山市水橋小出52

真宗大谷派玉永寺

TEL 076(478)0846

インターネット 玉永寺ホームページ

<http://www.gyokueiji.net>

